

31. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号 : 031119403

病院施設番号 : 031119 臨床研修病院の名称 : 公立学校共済組合中国中央病院

臨床研修病院群番号 : 臨床研修病院群名 :

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	中国中央病院臨床研修プログラム 9
2. 研修プログラムの特色	プライマリ・ケアの基本的診療能力（態度、技能、知識）の養成を目的とし1年次に必修科目を中心に研修する。2年次では地域医療、選択科目等を研修し、経験すべき症候の充足を図るとともに医療に関する幅広い知識を学ぶ。日常診療で頻繁に遭遇する病気や疾患への対応能力を身に付け、一人一人の生命の尊厳と人格を尊重する全人的な医療が実行できる基礎を養成する。

3. 臨床研修の目標の概要

到達目標（基本目標）

(7) 内科

入院患者を指導医と共に受け持ち、内科の基本的技能と主要疾患に関する知識と診療技術を学ぶ。また、外来診療も研修する。2年間で厚生労働省の到達目標および方略に添って基本的価値観、基本的診療業務ができるレベルの資質・能力を習得し、経験すべき症候・疾患・病態について各指導医の下で研修する。さらに、救急医療、予防医療、緩和終末期医療、患者・家族との関係（インフォームド・コンセント）、チーム医療、文書の作成・記録、治療計画なども修得する。

(4) 外科

初期医療における外科的応急処置を施行することができ、また外科的疾患についての検査、手術適応の判断を行い、確実な手術、術後管理ができるようにするための基本的な知識、技能、態度を修得する。脳神経外科については、脳神経センター大田記念病院にて研修する。

(7) 麻酔科（救急）

麻酔科においては、各科手術の麻酔（特に全身麻酔）の基本について研修し、その研修を通じて救急蘇生における各種処置が実践できるようになることを基本的目標とする。

(1) 救急部門

主に当院、脳神経センター 大田記念病院で救急医療を研修する。

(6) 小児科

小児の特性、小児の診療および疾患の特性を学び、理解する。新生児から小児に至るこどもの正常な発育と対応の仕方を学ぶ。保護者から診断に必要な情報を的確に取得し、症状と所見を正しくとらえる能力を養う。症状の急速な悪化に対応し、緊急処置ができる能力を修得する。

(6) 産婦人科

産科及び婦人科の基本的知識の学習理解と診療手技の修練を研修することで代表的疾患の診断治療を行うと共に、救急患者に対して適切な初期治療と患者及び家族にも適切な対応が取れるようになる。産婦人科スタッフ及び他の部署のスタッフと協力して診療しうようになる。分娩に関しては、20件以上を経験させる。

(4) 整形外科

・変性疾患を列挙してその自然経過、病態を理解する。・疾患の検査、鑑別診断、初期治療方針を立てることができる。・腰痛、関節痛、歩行障害、四肢のしびれの症状、病態を理解できる。・理学療法の処方が理解できる。・病歴聴取に際して患者の社会的背景やQOLについて配慮できる。・運動器疾患の身体所見が記載できる。・症状、経過の記載ができる。・診断書の種類と内容を理解する。

救急医療では運動器救急疾患・外傷に対応できる基本的診療能力を修得し、適正な診断を行うために必要な運動器慢性疾患の重要性と特殊性について理解する。基本的手技では運動器疾患の正確な診断と安全な治療を行うために、その基本的手技を修得する。プログラムの外科系の際にも選択できる。

(7) 精神科

福山こころの病院又は光の丘病院又は福山友愛病院にて研修する。

(7) 地域医療

前原病院又は神石高原町立病院又は城北診療所又は福山南病院にて研修する。

(1) 放射線科

主として当院にて研修する。

(9) 地域保健医療

福山市保健所にて研修する。

(7) 泌尿器科

小島病院にて研修する。

(8) 眼科

当院又は三好眼科又はみはら眼科にて研修する。

(7)

公立学校共済組合の系列病院では各病院指定の診療科にて研修可能である。

4. 研修期間		(2) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)				
備考		研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。 専門研修については、内科はその時の状況と希望により研修可能である。				
5. 臨床研修を行う分野		研修分野ごとの病院又は施設 (研修分野ごとの研修期間)				
		<ul style="list-style-type: none"> * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称 (病院施設番号) を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。 				
		病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来	
(記入例) x x 科		1234567	〇〇 病院	〇週	〇週	
必修科目・分野	内科	031119	中国中央病院 (内科)	24週	4週	
	救急	031939 031119	大田記念病院又は 中国中央病院	8週	一般外来 0.2週 在宅診療 0.2週	
	地域医療	066879 033595 033039 116041	前原病院又は 神石高原町立病院又は 城北診療所又は 福山南病院	4週		
	外科	031119	中国中央病院	4週	週	
	小児科	031119	中国中央病院	4週	週	
	産婦人科	031119	中国中央病院	4週		
	精神科	030645 033637 031935	福山こころの病院又は 光の丘病院又は 福山友愛病院	4週		
	一般外来	031119	中国中央病院	4週		
	病院で 定めた 必修 科目	救急部門 (麻酔科)	031119	中国中央病院	4週	週
						週
					週	
					週	
選択 科目	内科	031119	中国中央病院	44週		
		031253	東北中央病院			
		030202	関東中央病院			
		031573	北陸中央病院			
		030827	四国中央病院			
		030368	東海中央病院			
		030562	近畿中央病院			
		030940	九州中央病院			
	060037	福山循環器病院				
	外科	031119	中国中央病院			
		031253	東北中央病院			
		030202	関東中央病院			
		031573	北陸中央病院			
		030827	四国中央病院			
		030368	東海中央病院			
		030562	近畿中央病院			
030940		九州中央病院				

小児科	031119	中国中央病院		
整形外科	031119	中国中央病院		
	030202	関東中央病院		
	031573	北陸中央病院		
	030827	四国中央病院		
	030368	東海中央病院		
	030562	近畿中央病院		
	030940	九州中央病院		
皮膚科	031119	中国中央病院		
	030202	関東中央病院		
	030562	近畿中央病院		
	030940	九州中央病院		
産婦人科	031119	中国中央病院		
放射線科	031119	中国中央病院		
	030202	関東中央病院		
	030940	九州中央病院		
麻酔科	031119	中国中央病院		
	030202	関東中央病院		
	030562	近畿中央病院		
	030940	九州中央病院		
救急部門	031939	大田記念病院		
	030940	九州中央病院		
脳神経内科	031939	大田記念病院		
	030562	近畿中央病院		
乳腺外科	030202	関東中央病院		
脳神経外科	031939	大田記念病院		
	030202	関東中央病院		
	030368	東海中央病院		
	030940	九州中央病院		
	030562	近畿中央病院		
精神科	030645	福山こころの病院		
	033637	光の丘病院		
	031935	福山友愛病院		
泌尿器科	031937	小島病院		
	030202	関東中央病院		
	030562	近畿中央病院		
	030940	九州中央病院		
循環器内科	060037	福山循環器病院		
地域保健医療	033044	福山市保健所		
地域医療	066879	前原病院		
	033595	神石高原町立病院		
	033039	城北診療所		
	116041	福山南病院		

	眼科	031119 086101	中国中央病院 三好眼科 みはら眼科		
		030202 030562 030940	関東中央病院 近畿中央病院 九州中央病院		
	形成外科	030202 030562	関東中央病院 近畿中央病院		
	心臓血管外科	030202	関東中央病院		
	病理科	030202	関東中央病院		
	病理診断科	030562	近畿中央病院		
	耳鼻咽喉科	030940 030562	九州中央病院 近畿中央病院		

備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低〇週 ※原則として、52 週以上行うことが望ましい。

臨床研修協力施設での研修期間・・・最大〇週 ※原則として、12 週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。

研修プログラムに規定された4 週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門の研修を並行研修で行う場合、残りの週数としてみなす休日・夜間の当直回数 約〇〇回
救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・〇〇週※但し、4 週を上限とする

一般外来の研修を行う診療科・・・〇〇科 ※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号

病院施設番号： 031119

臨床研修病院の名称： 公立学校共済組合中国中央病院

は、既に取得されている場合に記入してください。

臨床研修病院群番号：

臨床研修病院群名：

6. 研修スケジュール (一年次・二年次：いずれかに○)

プログラム番号 031119403

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。*1

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野 *2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	11~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
中国中央病院 (031119)	内科	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
中国中央病院 (031119)	外科								2	2	2	2	2	2
中国中央病院 (031119)	救急部門 (麻酔科)								1	1	1	1	1	1
中国中央病院 (031119)	小児科													1
中国中央病院 (031119)	放射線科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
中国中央病院 (031119)	整形外科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
大田記念病院 (031939)	救急部門										1	1	1	1
中国中央病院 (031119)	救急部門										1	1	1	1

*1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

*2：「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

*3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

